



7回日刊スポーツニッタク杯 ラージボール大会 LARGE BALL



Interview

卓球を始めたのは、キム 50年前です。現在65歳ですので、15歳から始めたことになりました。

お生まれはどこですか。キム 忠南公洲市です。忠清南道公洲市には、百済の昔の都市で熊津城があり、忠南公洲市は日本の熊本県と姉妹都市になつています。百済の歴史が最も正確に残っているところです。

今大会に向けてこのくらい練習されてきたのですか。キム 平均週に2回練習しました。得意な技術は攻撃です。

韓国でのラージの扱いは。キム 初めたのは8、9年前からで、4、5年くらい前から人口が増加し、韓国では60歳を過ぎると硬式はほとんどやらず、ラージボールを専門としてやっています。

ラージボール人口は。キム 競技に参加しない人も含めると5000人以上はいると思います。

今後の抱負は。キム 全国連合会では、60歳以上の人には、最初からラージボールをするよう制定して、福祉館や社会体育機関でもラージボールの普及に努めています。40ミリの白いボールよりも初心者やお年寄りが習得しやすく、無理がないので今後さらに普及させていきたいです。

キム・ヨンシル

全国卓球連合会副会長

